

英国のインテリアブランド「TOM DIXON」
新作アクセサリコレクション「MATERIALISM」発売スタート

2016年9月Maison & Objet で発表された新作が日本デビュー



英国のインテリアブランド「Tom Dixon (トム・ディクソン)」は、2016年10月14日(金)より、この秋、パリのメゾン・エ・オブジェにて発表された最新作の日本展開をスタートいたします。

今回の新作は、「MATERIALISM (マテリアリズム)」。

アルミや石材、木材、ガラス、ワックス、鉄、真鍮などの『マテリアル=素材』を、新たな形・香り・機能を通し表現する事で、それらに新たな命を吹き込みます。

「我々にとってデザインのプロセスとは、ふとした思いつきであったり、深刻な問題を解決する方法であったりと、日々様々なシーンで起こる、多次元なものです。しかし、早晚、皆さんは原点に立ち戻る必要性に直面し、その第一歩として、周囲を取りまくマテリアル=素材について考えることとなるでしょう。商品としての成功や期待度は、その商品を形成するマテリアルに結び付いており、ある種、成否そのものが、それ自体が何から出来ているかで決まると言っても良いでしょう。ただ、それ以上を求めるのであれば、素材自体を欲望の結晶や機能的な工芸品に突然変異させるというデザイナーの錬金技術が必要となります。」

トム・ディクソン

皆様をマテリアリズムの世界へと誘います。

トム・ディクソンのアクセサリについて

コッパー(銅)、大理石、鋳鉄、真鍮、木材などの『マテリアル=素材』が持つ生の素材感、弾力性や重厚感を具現化した他に類を見ないギフト、デザイン・オブジェ、それがトム・ディクソンのアクセサリ・コレクションです。イギリスの伝統を色濃く反映された個々の商品は、愛用品として、宝物として、またはギフトとしてお使いいただけるようデザインされています。

TOM DIXON 来日 及び インタビュー のご案内

新作の発表に合わせ、Tom Dixonが来日し、10月14日(金)、15日(土)、インタビューの時間を設けております。ご掲載、インタビューにご興味をお寄せいただけます方は、個別にお問い合わせください。

MATERIALISM GIFT SET / マテリアリズム・ギフトセット

マテリアリズムのコンセプトを独自の香りや風合いを通して4つの容器で表現しました。ガラス、石材、金属、大理石を表現したケースに入れられたギフトセットは、どのようなシーンにもアクセントを加えるアイテムになります。



TANK / タンク (追加アイテム)

私たちは、『ドリンク=飲む』という文化を探求する中で発表した、紅茶、コーヒー、カクテルシーンからインスピレーションを受けた茶器/酒器が好評を博したことが、次にワインや水というフィールドに我々を推し進める勢いを与えています。『タンク』は酒器と花瓶から構成させる商品群であり、今回は大ぶりの花器とランタンが追加されました。



ORBIT / オービット

大小のシームレスな円形のオブジェが入れ子になったトレーセットです。アフタヌーンティー、カナッペ等を楽しむ際に少し遊び心を加えてみたい時、または、そのままオブジェとしてお使いいただくことができます。 トレーは、真鍮の板を金型でプレスし、その後、銀メッキを施しています。



BASH / バッシュ

これまでのシリーズに追加する形でソフト・シルバー色を展開いたします。『バッシュ=英語で叩くという意味』と言う名の通り、真鍮の板を職人が織りなす叩き出しの技術で個性的なカタチを作り出しています。叩き出しの跡として残る打痕は、職人の個性を映し出すデザインになっています。銀洗浄によって真鍮の地色であるゴールドの光沢を和らげ、凹凸のあるシェープにより現代的で繊細な光沢を与えています。



「Tom Dixon」ブランドについて

「Tom Dixon」は、照明、ファニチャー、フレグランス、ホームアクセサリ約600点を展開するデザイナー、トム・ディクソンが主宰するイギリスのインテリアブランドです。2002年のブランドスタート以降、独創的なミラーを使った照明シリーズや、一点モノのアート作品にも近い斬新なプロダクトを数々発表。代表作のひとつである「Sチェア」は、MoMA(ニューヨーク近代美術館)の永久コレクションにも選ばれるなど、世界中のデザイン界で高い人気を集めてきました。また、最近では、商業施設の内装や建築デザインなどのプロジェクトも世界中で進めており、2014年には、ロンドンを中心にオープンしたモンドリアン・ホテルの総合デザイン監修を行い、建築デザイン業界においても高い評価を得ました。2015年7月には、「Tom Dixon」ブランドの“日本初”となるオンラインショップをオープン。ウィングバックチェアやビートライトシリーズなどの代表作はもとより、照明、チェアやホームアクセサリなど、洗練されたプロダクトを販売しています。スタイリッシュな店内もトム・ディクソン自身が空間プロデューサーに携わっており、同ブランドの世界感を存分にお楽しみいただける空間となっています。

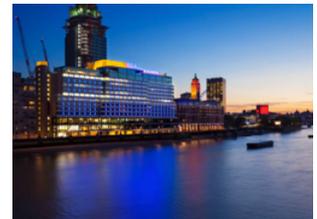
Tom Dixon | トム・ディクソン プロフィール

1959年チュニジア生まれ。デザイナー。

2002年に「TOM DIXON Ltd」を設立。照明、ファニチャー、フレグランス、ホームアクセサリを展開するイギリスのインテリアブランド「Tom Dixon (トム・ディクソン)」をスタート。素材そのものの特徴を生かした独創的な創作手法は、一種異端的、且つ工業的なアプローチを体現するものであり、その表現方法は一見英国的な側面を持ちながらも、奇抜でユニークな部分を兼ね備えています。代表作のウィングバックチェア、ビートライトシリーズなど斬新なプロダクトを生み出し、独自の地位を確立してきました。

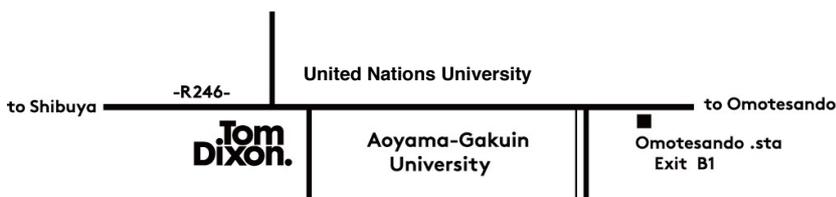
2000年にはその功績が讃えられ大英勲章を受勲。2014年には欧州のライフスタイル見本市では最大の規模を誇る、「MAISON & OBJET (メゾン・エ・オブジェ)」のデザイナー・オブ・ザ・イヤーに選ばれるなど、現在ヨーロッパで最も注目されているデザイナーの一人です。

また、空間構築の分野でもトム・ディクソンのデザイン・エッセンスをより高いレベルで表現するために、2002年「Design Research Studio | デザイン・リサーチ・スタジオ」をロンドンに設立、商業施設の内装、大規模装飾物、建築デザイン等のプロジェクトを英国及び世界中で、独創的なデザインを求めるクライアントと共にその活動領域を拡げています。2014年には、ロンドンを中心にオープンしたモンドリアン・ホテルの総合デザイン監修を行い、世界で高い評価を受けています。



TOM DIXON SHOP / トム・ディクソンショップ

Address : 東京都渋谷区渋谷2-1-13
Contact : 03-5778-3282 info@tomdixon.jp
Opening Hours : 11:00~19:00
Close : 水曜日 夏季/年末年始



掲載・取材に関するお問合せ

TOM DIXON PR OFFICE / HOW INC

EMAIL. tomdixon@how-pr.co.jp TEL. 03-5414-6405 / FAX. 03-5414-6406